

**事業予告**

市民活動支援講座

**SDGsにまなぶ市民活動**

SDGsを学ぶことで、市民活動団体が継続可能な活動や目標達成に向けた活動の進め方、課題解決の手法を習得し市民活動につなげます。

- 【講師】 横山 泰治氏 NPO法人ちようふこどもネット副理事長
- 【日時】 5月18日(土) 午後1時～4時
- 【場所】 福生市輝き市民サポートセンター  
(JR 青梅線福生駅隣接プチギャラリー 4階)
- 【対象】 市民活動をしている方、または市民活動を始めたい方
- 【定員】 先着 20人 ※参加費無料 申込制
- 【申込】 4月18日(木) 午前10時から申込開始  
申込書持参、電話・ファクス



**前期事業予告**

2019年度上半期実施事業予定をご案内いたします。皆さま、ご参加ください。

開催予定日程	予定事業
4月6日(土) 午後2時～4時	市民活動プレゼンテーション発表団体：NPO 法人福生と音楽を楽しむ会 「～出来ることから始めよう、素人が作る音楽祭～」
4月27日(土) 午後2時～4時	市民活動プレゼンテーション 発表団体：俳句会金木犀「俳句でつなげる地域の輪・活動の輪」
5月18日(土) 午後1時～4時	市民活動支援講座 「SDGsにまなぶ市民活動」
6月1日(土) 午後2時～4時	市民活動支援講座 「～伝えたいが伝わるチラシ作りのポイント～」
6月4日(火)・11日(火)・18日(火) 午後1時～3時	市民活動支援講座 「はじめよう!「シンプル英語」でおもてなし」
8月24日(土)～25日(日)	イベント 「～輝きhands to hands2019～」
9月21日(土) 午後2時～4時	市民活動支援講座 継続的な活動のために「まなぼうクラウドファンディング」

**事業予告**

市民活動支援講座

**～伝えたいが伝わるチラシ作りのポイント～**

市民活動団体の自立的な運営に必要な広報活動において、チラシ作成の基礎講座を開催します。デザインのポイント、基礎レイアウトを学び、市民活動に役立てることができます。

- 【講座内容】①チラシを作る前に考えること ②デザインの基礎知識  
③伝わるチラシデザインのポイント ④伝わるチラシの基礎レイアウト

- 【日時】 6月1日(土) 午後2時～4時
- 【場所】 福生市輝き市民サポートセンター  
(JR 青梅線福生駅隣接プチギャラリー 4階)
- 【対象】 市民活動をしている方、または市民活動を始めたい方
- 【定員】 先着 20人 ※参加費無料 申込制
- 【申込】 5月4日(土) 午前10時から申込開始  
申込書持参、電話・ファクス

講師：谷 浩明氏

杉並区広報専門監

<プロフィール>  
区の広報紙、SNSの運営、助言、広報相談、広報研修等のサポート、公共コミュニケーション学会・日本広報学会・日本グラフィックデザイナー協会所属。平成29年度東京都広報コンクール最優秀賞、他受賞歴多数

**事業報告**

市民活動トーク

**ドイツ国際平和村から学び伝える「いのちと平和の大切さ」**

講師から、活動を始めたきっかけ、なぜドイツ国際平和村なのか、またドイツ国際平和村を支援する意義と意味、日本からサポートする難しさの説明がありました。

そして、これからの活動についての説明があり、身近で起きている事ではないだけに活動についての理解を得ることの難しさが伝わりました。

あらためて「いのちと平和」の有難さ、大事さを学びました。  
石川県金沢市からの参加もありました。

<参加者意見>

- ・個人の体験から感じたことを話してくれて良かった
- ・貴重な体験談を聞くことができた
- ・平和村での活動をもっと聞きたかった
- ・自分自身がもっと視野を広く持ち自身がもっと出来る事を増やしたい



参加者 16名 満足度 4.4 < 5点満点 >

**事業予告**

市民活動支援講座

**はじめよう!「シンプル英語」でおもてなし**

まちなかで困っている外国人を手助けできる「おもてなし」の心と、コミュニケーション能力の手法を修得することで、市民活動の意欲につなげます。また、前回に受講できなかった方もおり、講評だったため開催します。

- 【日時】 6月4日(火)・11日(火)・18日(火)  
1時～3時(3回とも)
- 【場所】 6月4日(火)・18日(火)  
第2展示室(JR 青梅線福生駅隣接プチギャラリー 3階)  
6月11日(火) 福生市輝き市民サポートセンター  
(JR 青梅線福生駅隣接プチギャラリー 4階)
- 【対象】 市民活動をしている方、または市民活動を始めたい方
- 【定員】 先着 30人 ※参加費無料 申込制
- 【申込】 5月4日(土) 午前10時から申込開始  
申込書持参、電話・ファクス

講師



辻井 清江氏 ポール・リンチ氏  
東京パスポート学院 講師

**事業報告**

市民活動支援講座 **自分らしく生きるために!**

初めに参加者全員が自己紹介をすることで会場の空気が和らぎました。「もしも余命3ヶ月と言われたら」というテーマで、自分は何をしたいか、最期はどこで、誰といたいかを考えました。

その後2つのグループに分かれて各々が抱えている内容について具体的な意見交換をし、アドバイスなどをいただきました。

後半は講師が現場の事例を紹介し、厳しい余命を告げられた時の驚き、悩み、苦しみの様子、そして理解し、乗り越えていく状況等から、自分の生き方を考えるきっかけを学びました。

<参加者意見>

- ・気持ちが明るくなったし、先のことを少し考えてもみようという気になりました
- ・事例を具体的に聞けたところ、終末期に対する心構え
- ・とても内容が濃く、団塊世代の一人として終活を充実するためにもっと聞きたいと思った
- ・自分の最後を現実的に思い浮かべられた

参加者 15名 満足度 4.3 < 5点満点 >

